

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成24年4月12日 (2012.4.12)

【公表番号】特表2008-546679(P2008-546679A)

【公表日】平成20年12月25日 (2008.12.25)

【年通号数】公開・登録公報2008-051

【出願番号】特願2008-516452(P2008-516452)

【国際特許分類】

C 0 7 D 209/30 (2006.01)

A 6 1 K 31/404 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 K 31/541 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 13/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 209/30 C S P

A 6 1 K 31/404

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 K 31/541

A 6 1 P 43/00 1 1 4

A 6 1 P 25/22

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 25/18

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 13/02

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年2月27日 (2012.2.27)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

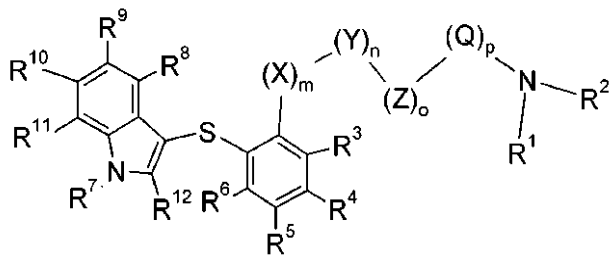
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一般式 IV

【化 1】

式 IV



で表される遊離塩基またはその塩としての化合物であって、

式中、 $R^1 \sim R^2$ が水素、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、 C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）および C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）から独立して選択されるか；または R^1 および R^2 が窒素とともに、0または1個の二重結合を含む4～7員環であって、場合により前記窒素の他に1個のヘテロ原子（酸素および硫黄から選択される）を含む前記4～7員環を形成し；

$R^3 \sim R^6$ および $R^8 \sim R^{12}$ が水素、ハロゲン、シアノ、ニトロ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、 C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）、 C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、アミノ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）アミノ、ジ- $(C_{1-6}$ -アルキル（アルケニル／アルキニル）)アミノ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）カルボニル、アミノカルボニル、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）アミノカルボニル、ジ- $(C_{1-6}$ -アルキル（アルケニル／アルキニル）)アミノカルボニル、ヒドロキシ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）オキシ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）スルファニル、ハロ- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、ハロ- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）スルホニル、ハロ- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）スルファニルおよび C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）スルホニルから独立して選択され；

R^7 が水素、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、 C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）および C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）から選択され；

Xが CH_2 、 CHR^{13} または $CR^{14}R^{15}$ からなる群から選択され；

Yが CH_2 、 CHR^{16} および $CR^{17}R^{18}$ からなる群から選択され；

Zが CH_2 、 CHR^{19} および $CR^{20}R^{21}$ からなる群から選択され；

Qが CH_2 、 CHR^{22} および $CR^{23}R^{24}$ からなる群から選択され；そして

m 、 n 、 o および p が独立して0または1であって、 $m + n + o + p$ は1、2、3または4であり、ただし、 $m + n + o + p$ が1である場合には、X、Y、ZおよびQがいずれも CH_2 でないことを条件とし；

$R^{13} \sim R^{24}$ が C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、 C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）および C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）からなる群から独立して選択される、

化合物。

【請求項 2】

R^1 および R^2 が、水素および C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）から独立して選択されるか；または R^1 および R^2 が窒素とともに、0または1個の二重結合を含む4～7員環であって、場合により前記窒素の他に1個のヘテロ原子（酸素および硫黄から選択される）を含む前記4～7員環を形成する、請求項1記載の化合物。

【請求項 3】

$R^3 \sim R^6$ および $R^8 \sim R^{12}$ が水素、ハロゲン、ニトロ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、ジ- $(C_{1-6}$ -アルキル（アルケニル／アルキニル）)アミノ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）オキシおよび C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）スルホニ

ルから独立して選択される、請求項1および2のいずれか1つに記載の化合物。

【請求項4】

$R^3 \sim R^6$ が水素、ハロゲンおよび C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）オキシから独立して選択される、請求項3記載の化合物。

【請求項5】

$R^8 \sim R^{12}$ が水素、ハロゲン、ニトロ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、ジ-（ C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル））アミノ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）オキシおよび C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）スルホニルから独立して選択される、請求項3記載の化合物。

【請求項6】

R^7 が水素および C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）から選択される、請求項1～5のいずれか1つに記載の化合物。

【請求項7】

X、Y、ZおよびQが CH_2 である、請求項1～6のいずれか1つに記載の化合物。

【請求項8】

以下の遊離塩基またはその塩としての化合物リスト：

【表1】

化合物 No	名称
1	[2-[5-フルオロ-2-(1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
2	[2-[2-(6-フルオロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
3	[2-[2-(5-フルオロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
4	[2-[2-(4-フルオロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
5	[2-[2-(7-フルオロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
6	[2-[2-(7-メトキシ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
7	[2-[2-(5-フルオロ-2-メチル-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
8	[2-[2-(5-クロロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
9	[2-[2-(4-クロロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
10	[2-[2-(7-クロロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
11	[2-[2-(1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
12	[2-[2-(1-メチル-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
13	[2-[5-クロロ-2-(1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
14	[2-[5-クロロ-2-(6-フルオロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
15	[2-[5-クロロ-2-(4-クロロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
16	[2-[5-フルオロ-2-(6-フルオロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
17	[2-[2-(4-クロロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-5-フルオロ-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
18	[2-[2-(6-フルオロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-4,5-ジメトキシ-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
19	[2-[2-(4-クロロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-4,5-ジメトキシ-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
20	[2-[2-(1H-インドール-3-イルスルファニル)-4,5-ジメトキシ-フェニル]-エチル]-メチル-アミン
21	[4-[2-(1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-ブチル]-メチル-アミン
22	[4-[2-(4-メトキシ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-ブチル]-メチル-アミン
23	[4-[2-(4-クロロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-ブチル]-メチル-アミン
24	メチル-[4-[2-(1-メチル-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-ブチル]-アミン
25	[3-[2-(4-クロロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-プロピル]-メチル-アミン
26	[3-[2-(4-メトキシ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-プロピル]-メチル-アミン
27	ジメチル-[3-[2-(3-メチルアミノ-プロピル)-フェニル]-1H-インドール-5-イル]-アミン
28	メチル-[3-[2-(7-ニトロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-プロピル]-アミン
29	[3-[2-(6-メタンズルホニル-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-プロピル]-メチル-アミン
30	[3-[2-(1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-プロピル]-メチル-アミン
31	[3-[2-(6-フルオロ-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-プロピル]-メチル-アミン
32	メチル-[3-[2-(1-メチル-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-プロピル]-アミン
33	メチル-[3-[2-(5-メチル-1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-プロピル]-アミン
34	2-[2-(1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル-アミン
35	[2-[2-(1H-インドール-3-イルスルファニル)-フェニル]-エチル]-ジメチル-アミン
36	3-[2-(2-モルホリン-4-イル-エチル)-フェニル]-1H-インドール
37	3-[2-(2-チオモルホリン-4-イル-エチル)-フェニル]-1H-インドール

から選択される、請求項1～7のいずれか1つに記載の化合物。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0033

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 3 3 】

「 R^1 および R^2 が窒素とともに、0または1個の二重結合を含む4～7員環であって、場合により前記窒素の他に1個のヘテロ原子（酸素および硫黄から選択される）を含む前記4～7員環を形成する」という語句は、 R^1 および R^2 が連結する窒素、および3～6個の原子（2～6個の炭素原子および0～1個のヘテロ原子（硫黄および酸素から選択される）から選択される）により環が形成され、環が0または1個の二重結合を含む環系を表す。 R^1 、 R^2 およびこれらが連結する窒素によって形成される環の例としては、ピロリジン、ピペリジン、モルホリンおよびチオモルホリンが挙げられる。

【 誤訳訂正 3 】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 3 6 】

で表される遊離塩基またはその塩としての化合物であって、

式中、 $R^1 \sim R^2$ が水素、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、 C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）または C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）から独立して選択されるか；または R^1 および R^2 が窒素とともに、0または1個の二重結合を含む4～7員環であって、場合により前記窒素の他に1個のヘテロ原子（酸素および硫黄から選択される）を含む前記4～7員環を形成し；

$R^3 \sim R^6$ および $R^8 \sim R^{12}$ が水素、ハロゲン、シアノ、ニトロ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、 C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）、 C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、アミノ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）アミノ、ジ-（ C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル））アミノ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）カルボニル、アミノカルボニル、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）アミノカルボニル、ジ-（ C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル））アミノカルボニル、ヒドロキシ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）オキシ、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）スルファニル、ハロ- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、ハロ- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）スルホニル、ハロ- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）スルファニルまたは C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）スルホニルから独立して選択され；

R^7 が水素、 C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、 C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）または C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）から選択され；

Xが CH_2 、 CHR^{13} および $CR^{14}R^{15}$ からなる群から選択され；

Yが CH_2 、 CHR^{16} および $CR^{17}R^{18}$ からなる群から選択され；

Zが CH_2 、 CHR^{19} および $CR^{20}R^{21}$ からなる群から選択され；そして

Qが CH_2 、 CHR^{22} および $CR^{23}R^{24}$ からなる群から選択され；

m、n、oおよびpが独立して0または1であって、ただし、 $m + n + o + p$ が1である場合には、X、Y、ZおよびQがいずれも CH_2 でないことを条件とし；

$R^{13} \sim R^{24}$ が C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）、 C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）および C_{3-8} -シクロアルキル（シクロアルケニル）- C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）からなる群から独立して選択される、

前記の化合物に関する。

【 誤訳訂正 4 】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 3 8 】

式IVの化合物の別の実施態様において、 R^1 および R^2 は水素および C_{1-6} -アルキル（アルケニル／アルキニル）からなる群から独立して選択されるか；または R^1 および R^2 は窒素とともに、0または1個の二重結合を含む4～7員環であって、場合により前記窒素の他に1個のヘテロ原子（酸素および硫黄から選択される）を含む前記4～7員環を形成する。

【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0041

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0041】

本発明を限定することなくさらに例証すると、式IVの化合物の1つの実施態様は、 R^1 および R^2 が窒素とともに、0または1個の二重結合を含む4～7員環であって、場合により前記窒素の他に1個のヘテロ原子（酸素および硫黄から選択される）を含む前記4～7員環を形成する化合物に関する。1つの実施態様において、前記の4～7員環は二重結合を含まない；別の実施態様において、前記の4～7員環は1個の二重結合を含む。1つの実施態様において、前記の4～7員環に含まれる唯一のヘテロ原子が R^1 および R^2 が連結する窒素である。別の実施態様において、前記の4～7員環は、 R^1 および R^2 が連結する窒素の他に1個のヘテロ原子を含む；別の実施態様において、前記のヘテロ原子は硫黄である；別の実施態様において、前記のヘテロ原子は酸素である。通常、前記の4～7員環は、モルホリンおよびチオモルホリンからなる群から選択される。